

【北海道支部】

◎第68回大会予告

日本英文学会北海道支部第68回大会を2023年10月29日(日)に藤女子大学にて対面形式で開催する予定です。ただし、コロナの感染状況によっては変更の可能性もあります。詳細につきましては、決まり次第、支部HPに掲載予定です。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに本部事務局(ejimu2@elsj.org)と支部事務局(hokkaido@elsj.org)にご連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東
2-1-1-1

旭川医科大学 英語2研究室内
日本英文学会北海道支部事務局

[TEL/FAX] 0166-68-2734

[メールアドレス] hokkaido@elsj.org

[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

(文責 三好暢博)

【東北支部】

◎第78回支部大会開催予告

第78回東北支部大会が、2023年12月9日(土)に、東北学院大学で開催されます。詳細については、支部大会プログラムをご覧ください。なお、懇親会は、行いません。

◎『東北英文学研究』第14号について

今年は6編の投稿がありました。7月1日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。修正論文の受付を8月13日までとし、その再審査が9月上旬に行われ、最終的に第14号に掲載される論文が決定されます。

◎『東北英文学研究』第15号原稿募集

『東北英文学研究』第15号の原稿を募集しています。締切は2024年4月30日です。支部ホームページ(<http://www.elsj.org/tohoku/>)にある投稿規程をご覧ください。事務局(tohoku@elsj.org)宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を研究成果発表の場として積極的にご活用いただけたら幸いです。

(文責 高田英和)

【関東支部】

◎関東支部第23回大会(2023年度秋季大会)予告

日本英文学会関東支部第23回大会(2023年度秋季大会)は、2023年10月29日(日)に実践女子大学渋谷キャンパスにて開催される予定です。詳細については、関東支部HP(<http://www.elsj.org/kanto/>)、日本英文学会HPの「支部情報」をご覧ください。

◎『関東英文学研究』第16号について

『関東英文学研究』第16号の応募を2023年5月15日(月)に締め切りました。今年度の投稿数は6編(英文学2編、米文学2編、英語圏文学1編、英語学・英語教育学1編)で、7月8日(土)から12日(水)まで開催された編集委員会(メール審議)にて、評価を取りまとめました。審査結果は同月中旬から下旬に投稿者に通知いたしました。

◎理事会報告

2023年3月17日(金)～21日(火)にメール審議にて2022年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2023年度理事会
2. 2023年度大会
3. 2023年度編集委員会
4. 2023年度大会準備委員会
5. 2023年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2023年度関東支部予算書
7. 2023年度全国大会

2023年6月18日(日)にオンライン(Zoom)にて2023年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2023年度大会

2. 2023年度投稿論文
3. 2022年度事業報告・決算
4. 2023年度予算
5. 監事の理事会出席と支部会規約のウェブ掲載について
6. ハラスメント防止対策関連の進捗状況

2023年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです(敬称略・50音順)。

支部長

佐藤和哉(日本女子大学)

副支部長

武田将明(東京大学)

本部理事

阿部公彦(東京大学)、佐藤和哉(日本女子大学)、武田将明(東京大学)

理事

阿部公彦(東京大学)、新井潤美(東京大学)、アルヴィ宮本なほ子(東京大学)、遠藤不比人(成蹊大学)、大串尚代(慶應義塾大学)、奥聡一郎(関東学院大学)、越智博美(専修大学)、斎藤兆史(東京大学)、佐藤和哉(日本女子大学)、諏訪部浩一(東京大学)、舌津智之(立教大学)、武田将明(東京大学)、寺澤盾(青山学院大学)、原田範行(慶應義塾大学)、冬木ひろみ(早稲田大学)

2023年度の日本英文学会関東支部監事は以下の通りです(敬称略・50音順)。

監事

秦邦生(東京大学)、中井亜佐子(一橋大学)

2023年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです(敬称略)。

事務局長

古屋耕平(青山学院大学)

事務局長補佐

木谷巖(帝京大学)

理事会書記

吉野由起(東京女子大学)

編集委員会書記

石川大智(慶應義塾大学)

大会準備委員会書記

石渕理恵子(早稲田大学)

HP担当

西野方子(東京理科大学)

副編集委員長

塩原佳世乃(東京女子大学)

副編集委員長

常山菜穂子(慶應義塾大学)

副編集委員長

宮丸裕二(中央大学)

編集委員

植月恵一郎(日本大学)、浦野郁(共立女子大学)、加藤めぐみ(都留文科大学)、小池久恵(医療創生大学)、佐久間由梨(早稲田大学)、貞廣真紀(明治学院大学)、島崎里子(昭和女子大学)、高木眞佐子(杏林大学)、高桑晴子(お茶の水女子大学)、田代尚路(大妻女子大学)、中井理香(立正大学)、古谷裕美(関東学院大学)、本山哲人(早稲田大学)、山本洋平(明治大学)、吉田要(日本工業大学)

◎編集委員会報告

2023年5月27日(土)にオンライン(Zoom)にて2023年度第1回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿論文と特別寄稿論文の査読割り振り、投稿規定の確認、論文の体裁、取り扱い
3. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)の選考方法
4. 委員の任期と候補
5. 特別寄稿論文の依頼・審査手順

2023年7月8日(土)から12日(水)までメール審議で2023年度第2回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 特別寄稿論文査読結果・審議
3. 2024年度の特刊寄稿論文の執筆依頼
4. 2023年度委員の後任人事
5. 今後の予定の確認

今年度の編集委員は以下の通りです(敬称略・50音順)。

編集委員長

牧野理英(日本大学)

◎大会準備委員会報告

2023年4月23日(日)にオンライン(Zoom)にて2023年度第1回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 今後の大会企画担当の確認
2. 2023年度秋季大会の日程と企画について
3. 今後の予定の確認

2023年7月22日(土)にオンライン(Google Meet)にて2023年度第2回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2023年度委員の後任人事選出方法
2. 今後の大会企画担当の確認
3. 秋季大会プログラムとプログラム作成手順
秋季大会のシンポジウム企画は以下の通りに予定しております(敬称略)。

シンポジウム1(イギリス文学分野)

「文学研究とデジタル・ヒューマニティーズ」

司会・講師：橋本健広(中央大学教授)
講師：宮川創(国立国語研究所助教)
講師：船田佐央子(福岡大学講師)
講師：永崎研宣(人文情報学研究所主席研究員)

シンポジウム2(アメリカ文学分野)

「アメリカ演劇における兄弟姉妹」

講師：大森裕二(拓殖大学教授)
司会・講師：佐藤里野(東洋大学准教授)
講師：黒田絵美子(中央大学教授)
講師：月城典子(白百合女子大学講師)

シンポジウム3(英語学・英語教育分野)

「英語リスニングの理論と実践」

講師：濱田陽(秋田大学准教授)
講師：米山明日香(青山学院大学准教授)
講師：柳川浩三(法政大学准教授)

4. 今後の予定の確認

今年度の大会準備委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

大会準備委員長

中嶋英樹(多摩美術大学)

副委員長

川本玲子(一橋大学)

大会準備委員

大森裕二(拓殖大学)、今野史昭(明治大学)、諏訪友亮(実践女子大学)、瀧口美佳(立正大学)、ハーン小路恭子(専修大学)、橋本健広(中央大学)、松井一馬(中央学院大学)、水口小百合(江戸川大学)、柳川浩三(法政大学)、山中章子(日本工業大学)

◎事務局よりご連絡

1. 2024年度の理事選では、メールアドレスを利用した投票を予定しています。メールアドレスの登録・変更をご希望の方は、日本英文学会HPのお問い合わせページからおこなってください。
2. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しております。メールマガジンへのご登録をいただければ、支部大会等の情報や、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。メールマガジンへの登録手続きは、関東支部HPよりご自身でお願いします。
3. 2019年度より日本英文学会の『大会Proceedings』は冊子体での発行を廃止し、ウェブ上でのみ公開する電子版(PDF版)へと移行されました。それに伴い「関東支部大会Proceedings」を関東支部HPにて公開しております。
4. 『関東英文学研究』への投稿論文数は、今年度は6本とやや減少傾向にあります。関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。英文学、米文学、英語学、英語教育学だけではなく、ここ数年の投稿論文に多く見られる、様々な分野を横断した複合的な領域にも対応しています。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方もどうぞ積極的にご投稿ください。次号の締切は2024年5月15日の予定です。投稿規定については最新の『関東英文学研究』もしくは関東支部HPの「関東英文学研究」のページをご参照ください。
5. 関東支部では、中学校、高等学校、大学、社会教育施設、生涯教育機関を対象に、支部会員を英米文学／英米文化等に関する講

演や授業に講師として派遣しています。講演や授業をご希望の教育機関、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。学会として協力が可能であると判断した場合には、学会で講師の斡旋、依頼をおこない、さらに、講師派遣に関わる講演料の一部を基金から支出します。詳しくは、関東支部HPの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

(文責 古屋耕平)

【中部支部】

◎支部長挨拶

2022年4月に愛知学院大学および岐阜市立女子短期大学が事務局を担当してから2年目に入りました。様々の煩雑な仕事に戸惑いつつも何とかやってこられたのはひとえに会員の皆様のご協力とご支援の賜物と感謝している次第です。昨年はコロナ禍という状況下で、開催校である名城大学の先生方、および会員の先生方のご協力のもと、Zoom形式で支部大会を開催させていただくことができました。この場をお借りしまして謹んで感謝申し上げます。

愛知学院大学および岐阜市立女子短期大学の事務局は残すところ半年となりましたが、残り期間の仕事を全うし、会員相互の理解と研究の進展に努めてまいりたいと思っております。変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。なお、次期(2024-2025年度)事務局担当校は、愛知淑徳大学となっております。(石川一久)

◎『中部英文学』第43号投稿論文審査状況

今年度は1件(英語学1件)の投稿がありました。7月8日(土)にオンラインで開催された編集委員会において慎重に審議した結果、再審査1件との決定がなされました。再提出された論文の修正状況を確認の上、9月中旬に掲載論文を決定いたします。

◎第75回支部大会

10月28日(土)に岐阜市立女子短期大学において第75回支部大会を開催する予定です。詳細は9月初旬ごろ中部支部HPにアップロードされるプログラムをご覧ください。このニューズレターの執筆時点(7月末)では、対面での大

会の開催を予定しています。対面・リモート併用のハイブリッドにするかどうか、懇親会を行うかどうかは只今検討中です。決定しだい中部支部HPにてお知らせいたします。どうかお誘いあわせのうえ、奮ってご参集ください。

◎常に最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動がおありの場合は、すみやかに本部事務局と支部事務局の両方にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、業務効率化のため、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報は、中部支部の業務のみに使用し、他の用途には使用いたしません。

(文責 前田 満)

【関西支部】

◎機関誌『関西英文学研究』第17号(『英文学研究支部統合号』第16巻)について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】池田寛子(京都大学)、市川千恵子(奈良女子大学)、大西寿明(神戸市外国語大学)、勝山貴之(同志社大学)、川島健(同志社大学)、松宮園子(関西学院大学)、馬渕恵里(関西外国語大学)、吉川朗子(神戸市外国語大学)、【アメリカ文学部門】古村敏明(神戸女学院大学)、竹井智子(京都工芸繊維大学)、福島祥一郎(同志社女子大学)、吉田恭子(立命館大学)、【英語学部門】瀧田健介(同志社大学)、深田智(京都工芸繊維大学)、山口真史(関西外国語大学)、吉田幸治(近畿大学)の計16名(敬称略、分野別50音順)。委員長は川島健、副委員長は古村敏明の各氏です。

機関誌には全部で15編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は廣野由美子(京都大学)、難波江仁美(神戸市外国語大学)、岡田禎之(大阪大学)の各氏、書評「私の一冊」執筆者は西出良郎(神戸女子大学)、木原善彦(大阪大学)、大宗純(関西外国語大学)の各氏を予定しています。

◎第18回支部大会について

12月17日(日)神戸大学(鶴甲第1キャンパス)で開催予定の支部大会にむけて4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の大会準備委員は、【イギリス文学部門】荘中孝之(京都女子大学)、田中ちはる(近畿大学)、三浦誉史加(大谷大学)、吉田朱美(京都市立大学)、【アメリカ文学部門】内田有紀(龍

谷大学)、斎藤彩世(同志社大学)、【英語学部門】
大宗純(関西外国語大学)、南佑亮(神戸大学)、
【開催校委員】西谷拓哉(神戸大学)の計9名(敬
称略、分野別50音順)、委員長は莊中孝之、副
委員長は田中ちはるの各氏です。

プログラムについては本部HPをご覧ください。
9月に関西支部HPでもお知らせいたします。

◎支部体制について

2023年度は以下の体制で運営しております。

支部長

竹村はるみ(立命館大学)

副支部長

山田雄三(大阪大学)

理事(50音順)

圓月勝博(同志社大学)、里内克巳(大阪大
学)、竹村はるみ(立命館大学)、西谷拓哉
(神戸大学)、服部典之(関西外国語大学)、
廣野由美子(京都大学)、水野眞理(京都大
学(名))、山田雄三(大阪大学)、横内一雄
(関西学院大学)、渡邊克昭(大阪大学)

支部長選出理事(5名)

金山亮太(立命館大学)、川島伸博(龍谷大
学)、榎山智成(京都大学)、谷口一美(京
都大学)、吉川朗子(神戸市外国語大学)

事務局

事務局長

金山亮太(立命館大学)

副事務局長

川島伸博(龍谷大学)

会計

中村仁美(立命館大学)

補佐

廣野允紀(広島修道大学)

森井祐介(大手前大学)

会計監査

スミザース理恵(関西外国語大学)

前原澄子(武庫川女子大学)

本部理事

里内克巳(大阪大学)

竹村はるみ(立命館大学)

本部評議員

山田雄三(大阪大学)

本部監事

横内一雄(関西学院大学)

◎事務局

事務局は下記のとおりです。

〒603-8577

京都市北区等持院北町56-1

立命館大学 文学部 英米文学専攻内

日本英文学会関西支部 事務局

電子メール：kansai2@elsj.org

ホームページ：<https://www.elsj.org/kansai/>

(文責 金山亮太)

【中国四国支部】

◎中国四国支部第75回大会準備委員会報告

第75回大会準備委員会を2023年5月27日(土)にオンライン(Zoomを使用)で開催し、研究発表等のプログラム、大会運営に関して協議しました。大会の詳細につきましては、また改めてご案内申し上げます。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第20号(『英文学研究支部統合号』第16巻)の編集委員会を2023年7月1日(土)にオンライン(Zoom)で開催し、2編の投稿論文の第一次審査を行い、2編を再審査としました。

◎中国四国支部第75回大会の懇親会について

大会準備委員会での協議の結果、懇親会を以下の通り、開催することとなりました。

日時：2023年10月28日(土)18:30～

場所：松江エクセルホテル東急

◎中国四国支部第75回大会の懇親会の参加・不参加について

学会経費削減のため、懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上でご入力いただきますようお願い申し上げます。ホームページ上での入力期間は9月10日より10月10日までです。不参加の場合もご入力ください。

◎中国四国支部第75回大会期間中における保育サービスの実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス(有料)を行う予定です。託児室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ10月10日

までにメールに添付のうえ事務局(chu-shi@elsj.org)にご送付ください。

◎支部メーリングリストの作成について

2021年度からの試みとして、現在、支部会員のメーリングリストを作成しております。支部大会のご案内など、これまで郵送費がかかっていたものをメールで通知することで経費を削減し、より良い学会運営に充当・利用するとともに、より迅速に、いち早く最新情報をお伝えいたします。会員の皆様の個人情報を守るために、セキュリティの高いメーリングリストを準備しております。メーリングリスト作成にあたり、会員の皆様のメールアドレスを確認するメールが事務局から送信されることがありますので、ご協力頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長：

田多良俊樹(安田女子大学)

事務局長補佐：

周 躍(鳥根大学)

日本英文学会中国四国支部 事務局

〒731-0153

広島市安佐南区安東6-13-1

安田女子大学文学部 田多良俊樹研究室内

TEL：080-3701-0547

Email：chu-shi@elsj.org

HP：http://www.elsj.org/chu-shi/index.html

(文責 田多良俊樹)

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ (<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>) には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議会・理事会や編集委員会の議事録、その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』について

- 1) 機関誌『九州英文学研究』第39号(『英文学研究支部統合号』第15巻)が刊行されました。英語学1編(奨励賞受賞)、イギリス文学1編(従憑)、アメリカ文学1編(従憑)、英語学1編(従憑)、計4編の論文が掲載されました。
- 2) 編集委員の虹林慶氏(イギリス文学部門)が2023年3月31日に転任され、後任として園田暁子氏(イギリス文学部門)が選出されました。また、アメリカ文学部門では、高橋勤氏と宮本敬子氏が同じく2023年3月31日に退任され、後任として齊藤園子氏と藤野功一氏が選出されました。任期は他の委員と同じく2025年3月31日までです。
- 3) 4月13日～20日の第1回『九州英文学研究』編集委員会(メール会議)、4月30日～5月12日の第1回理事会・評議委員会(メール会議)での審議を経て、機関誌『九州英文学研究』論文投稿規定の「1. 投稿資格」を、共著論文の提出に対応させるため、現行の「日本英文学会九州支部会員(当該年度会費納入者)に限る。」から「投稿者(共著論文を投稿する場合はその第一著者)は日本英文学

会九州支部会員(当該年度会費納入者)であること。」に改めることが承認されました。

- 4) 機関誌『九州英文学研究』第40号(『英文学研究支部統合号』第16巻)は、2024年1月発行に向けて、後藤美映編集委員長(イギリス文学、福岡教育大学)、竹内勝徳副編集委員長(アメリカ文学、鹿児島大学)、松元浩一副編集委員長(英語学、長崎大学)を中心に、【イギリス文学部門】鵜飼信光(九州大学)、後藤美映(福岡教育大学)、小林潤司(鹿児島国際大学)、園田暁子(福岡大学)、鶴田学(福岡大学)、宮川美佐子(福岡女子大学)、【アメリカ文学部門】齊藤園子(北九州市立大学)、坂井隆(福岡大学)、高野泰志(九州大学)、竹内勝徳(鹿児島大学)、藤野功一(西南学院大学)、【英語学部門】大橋浩(九州大学)、西岡宣明(九州大学)、福田稔(宮崎公立大学)、松元浩一(長崎大学)、山田英二(福岡大学)の計16名(敬称略・部門ごと五十音順)からなる編集委員会が、編集委員、及び、3名の外部審査委員の審査報告に基づき掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学3編、米文学1編、英語学1編の計5編でした。

7月29日の編集委員会にて投稿論文の審査を終えた後に、審査結果が編集委員会から投稿者に送られる予定です。再審査論文の再提出後、9月半ばにその審査を経て、最終的に第40号に掲載される論文が決定されます。

◎第76回(2023年度)支部大会について

第76回支部大会は、2023年10月14日(土)・15日(日)の両日に、宮崎大学木花キャンパス

(宮崎市)で開催予定です。(新型コロナウイルスの感染状況によっては、リアルタイムのオンラインでの開催になる可能性があります。開催形態が変更になった場合、九州支部HPでお知らせします。)

◎支部事務局

令和5年度の事務局は下記にて運営しております。

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-30
鹿児島大学法文学部竹内勝徳研究室内
TEL (099)285-8874
E-mail : elsj.kyushu.branch@gmail.com
HP : <http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

竹内勝徳(鹿児島大学教授)

日本英文学会評議員

西岡宣明(九州大学教授)

副支部長

小林潤司(鹿児島国際大学教授)

『九州英文学研究』編集委員長

後藤美映(福岡教育大学教授)

事務局長

大和高行(鹿児島大学教授)

書記(会計)

末松信子(鹿児島大学准教授)

書記(大会準備)

小林朋子(鹿児島県立短期大学教授)

書記(プロシーディングス)

松下紗耶(鹿児島女子短期大学助教)

書記(ウェブ管理)

高根広大(志学館大学准教授)

(文責 大和高行)